

平成26年6月27日
国土交通省中部地方整備局

建設業において女性の活躍・将来の担い手確保 を進めていきます

～女性・若手技術者の登用・育成、入職を支援する工事の試行～

6月24日に閣議決定された経済財政運営と改革の基本方針『骨太方針』において「50年後に人口1億人」が明記され、少子化対策を検討課題とするとともに女性の活躍促進や女性の労働参加（出産と育児の両立）を目指すことが盛り込まれたところです。

中部地方の建設業においても、女性技術者の建設現場への登用を促進し、女性の有する能力を最大限に発揮できるよう、働きやすい職場環境の整備が課題となっています。また、併せて地域の建設業の担い手不足が懸念され、若手技術者の確保・育成を中心とした将来の担い手確保が重要な課題となっています。

このような状況を踏まえ、中部地方整備局においては、平成26年度に建設業における女性や若手技術者の活躍、将来の担い手確保に向けて「女性・若手技術者の登用・育成、入職を支援する工事」を試行的に取り組むこととしました。

なお、平成25年度、26年度に中部地方整備局発注工事で活躍した女性・若手技術者の声を参考に添付します。

【平成26年度試行工事の概要】

- I. 女性・若手技術者の登用・育成の取り組み（試行）
 1. 女性技術者配置工事の試行
 2. 若手技術者登用・育成工事を評価する試行
- II. 女性・若手技術者の入職を支援する取り組み（試行）
 1. 週休2日・工程調整綿密対応工事の試行
 2. 子育てしやすい職場環境対応工事の試行

1. 資料
 - ・説明資料「平成26年度試行工事の実施方針」
 - ・参考資料－1「中部地方で働く女性技術者・若手技術者の声」
 - ・参考資料－2「建設業の就業関連データ」
 - ・参考資料－3「円滑な施工と担い手確保の促進に関するアンケート結果」
（（一社）日本建設業連合会資料）
 - ・参考資料－4「建設業と子育て職場環境の事例」
（静岡県健康福祉部資料）

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ

3. 問い合わせ先 国土交通省中部地方整備局
企画部 技術開発調整官 岡田 武久
技術管理課 課長補佐 永田 耕之
TEL 052-953-8131
FAX 052-953-8294

平成26年度試行工事の実施方針

I. 女性・若手技術者の登用・育成の取り組み(試行)

【背景】

6月24日に閣議決定された経済財政運営と改革の基本方針『骨太方針』には、少子高齢化対策を検討課題にするとともに女性の活躍促進が明記されました。

4月24日に国土交通省と建設業5団体共同で夏までに「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」(仮称)を策定することを申し合わせました。

また、(一社)日本建設業連合会との意見交換において、「若齢の技術者・技能者が少なく、技術の伝承ができない」等の課題が指摘されています。

1. 女性技術者配置工事の試行

【試行の目的】

女性技術者の配置を入札参加要件とする工事を実施し、建設現場における女性の登用を促進

【試行方針】

- ・入札参加要件として女性技術者(監理(主任)技術者^{※1}、現場代理人^{※2}、担当技術者のいずれか^{※3})を配置
- ・女性技術者が担当技術者の場合は、工期の半分以上の配置を義務化
- ・女性技術者が現場で働くために必要な施設・設備等について、協議により実費を計上

【対象工事】

2工事程度を想定

【参考…建設業の就業状況と女性の構成比率】(参考資料-2)

- ・全国の就業者数は約6,000万人うち男性3,400万人(57%)、女性2,600万人(43%)
- ・同じ第2次産業の製造業と比べてみると、就業者数は450万人と約50%
女性の構成比率は製造業の31%に対して、建設業は半分の15%

2. 若手技術者登用・育成工事を評価する試行

【試行の目的】

若手技術者を配置予定技術者[監理(主任)技術者]へ登用した工事に対して工事成績において評価し、若手技術者の登用・育成を支援

【試行方針】

- ・若手技術者を監理(主任)技術者へ登用した工事に対して、取り組みが評価できる場合は工事成績において評価(評価方法等調整中)
 - ・若手技術者の対象としては、40歳以下
- ※総合評価落札方式(施工能力評価型Ⅱ型)の工事における役職加算点の優劣を付けない運用は、引き続き実施

【対象工事】

すべての工事

【参考…建設業就業者の高齢化の状況】(参考資料-2)

- ・建設業就業者の年齢構成は、55歳以上が約34%、29歳以下が約10%と高齢化が進行
- 【参考…円滑な施工と担い手確保の促進に関するアンケート結果】(参考資料-3)

Ⅱ. 女性・若手技術者の入職を支援する取り組み(試行)

【背景】

経済財政運営と改革の基本方針『骨太方針』には、女性の労働参加と出産や育児の両立を目指すことが盛り込まれました。

また、(一社)日本建設業連合会との意見交換において、「時間外労働が多く、満足に休日が取れない」等の課題が指摘されています。

1. 週休2日・工程調整綿密対応工事の試行

【試行の目的】

受発注者双方が工程調整を綿密に行うことにより、原則週休2日を確実に取得できるようモデル工事を実施し、若手や女性技術者が建設業へ入職しやすい環境を整備

【試行方針】

- ・週休2日が確実に確保できるよう受発注者間で工程を調整し施工計画を策定
- ・天候や地域住民対応等で土曜・日曜日の施工が必要となった場合には、原則振替休日を取得
- ・受発注者で関係機関及び地元等との協議・調整状況の工程調整をASP(情報共有システム)等を活用して綿密に行い、休日を確実に確保できる対応を実施

【対象工事】

5工事程度を想定

2. 子育てしやすい職場環境対応工事の試行

【試行の目的】

若手や女性技術者が安心して働きやすい職場環境づくりに積極的な対応をするモデル工事を実施し、若手や女性技術者が建設業へ入職しやすい環境を整備

【試行方針】

- ・工事現場における子育てサポートとして、時短勤務、家事、育児、学校行事等について、若手技術者や女性技術者が実施・参加しやすくするため、現場を離れた場合に現場補助員を設置する等の工事現場環境整備を実施
- ・子育て支援に必要な施設・設備等については、協議により実費を計上

【対象工事】

5工事程度を想定

【参考】

- ・「円滑な施工と担い手確保の促進に関するアンケート結果」((一社)日本建設業連合会資料)
(参考資料-3)
- ・「建設業と子育て職場環境の事例」(静岡県健康福祉部 こども未来局 こども未来課)
(参考資料-4)

※1 監理(主任)技術者 : 工事現場の技術水準を確保すべく配置される技術者。

※2 現場代理人 : 工事現場において元請人を代表する者。請負者の代理人として請負契約履行のため現場に常駐して工事現場の一切の事項を処理しその責めを負う。

※3 担当技術者 : 工事現場において、一定の役割をあたえられた技術者で、監理技術者等を支援する立場の者。

中部地方で働く女性技術者・若手技術者の声

平成25年度、26年度に中部地方整備局発注工事で活躍した女性技術者・若手技術者から、仕事への取り組み方や若手技術者・女性技術者の登用に関する生の声を聞きました。



日本道路(株)
前田さん

建設現場はよく3K（危険・汚い・きつい）と言われますが、女性が参入することで「汚い」というイメージがなくなるのではないかと考えていました。近隣の方たちとは女性ということで気兼ねすることなく自然な対話をするのができ良好な人間関係が構築され工事に理解をいただきました。男性と同じ勤務形態で働くことは大変なこともありますが、開通日に開催されたウォーキングイベントに参加し、参加者のみなさんが楽しそうに歩いている姿をみて、私はあらためて道づくりの楽しさ、素晴らしさを実感しました。

平成25年度23号蒲郡BP柏原地区舗装工事にて、現場代理人で従事



日本ハイウェイ・サービス(株)
名古屋支店 加藤さん

質の良い現場をつくるにはチームワークが大切。そのためには目配り・気配り・判断力・決断力・信頼が必要だと思っています。男性のように力仕事は出来ませんが、精神面でみんなをまとめ良い現場をつくるために努力しています。

また、名阪国道は交通量が多く、交通事故も多いので安全管理には細心の注意を払って、もらい事故等の防止に努めています。

平成26年度名阪国道維持修繕工事にて、監理技術者で従事



大河原建設(株)
奥田さん (31歳)

現在、平成26年度大井川赤松護岸工事の監理技術者として、秋以降の施工に向け調整・準備をしています。土木技術者として工事目的物の品質確保と、地元・静岡県島田市の安心で安全な生活環境の構築に貢献したいと思っています。

平成26年度大井川赤松護岸工事にて、監理技術者で従事



岐建(株)
山本さん (36歳)

建設業と一言でいってもとても幅広い分野があります。その中で私が従事している土木という分野は人々の生活において必要不可欠なものです。それは河川工事を行い治水して洪水を防ぎ、道路工事をして人々のインフラを整備するといった誇らしい仕事であるからです。これからも人々の役に立てるような業務に就きたいと思っています。

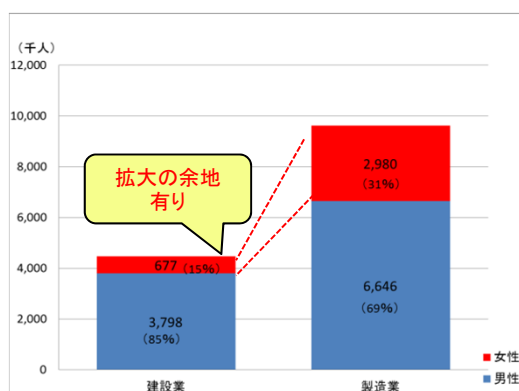
平成25年度揖斐川大村築堤護岸工事にて、監理技術者で従事

建設業の就業関連データ

建設業の就業状況と女性の構成比率

- ・全国の就業者数は約6,000万人
うち男性3,400万人(57%)、女性2,600万人(43%)
- ・同じ第2次産業の製造業と比べてみると、就業者数は450万人と約50%
女性の構成比率は製造業の31%に対して、建設業は半分の15%

	就業者数(千人)			就業者男女比率	
	男性	女性	計	男性	女性
第1次産業					
農業、林業	1,311	894	2,205	59%	41%
漁業	134	43	177	76%	24%
小計	1,445	936	2,381	61%	39%
第2次産業					
鉱業、砂石業、砂利採取業	19	3	22	84%	16%
建設業	3,798	677	4,475	85%	15%
製造業	6,646	2,980	9,626	69%	31%
小計	10,462	3,661	14,123	74%	26%
第3次産業					
電気・ガス・熱供給・水道業	245	40	284	86%	14%
情報通信業	1,179	447	1,627	72%	28%
運輸業、郵便業	2,618	601	3,219	81%	19%
卸売業、小売業	4,847	4,957	9,804	49%	51%
金融業、保険業	688	825	1,513	45%	55%
不動産業、物品賃貸業	683	431	1,114	61%	39%
学術研究、専門・技術サービス業	1,284	619	1,902	67%	33%
宿泊業、飲食サービス業	1,316	2,107	3,423	38%	62%
生活関連サービス業、娯楽業	890	1,309	2,199	40%	60%
教育、学習支援業	1,162	1,473	2,635	44%	56%
医療、福祉	1,437	4,690	6,128	23%	77%
複合サービス事業	216	161	377	57%	43%
サービス業(他に分類されないもの)	2,133	1,272	3,405	63%	37%
公務(他に分類されるものを除く)	1,494	522	2,016	74%	26%
小計	20,193	19,454	39,646	51%	49%
分類不能の産業	1,990	1,471	3,460	58%	42%
計	34,090	25,522	59,611	57%	43%

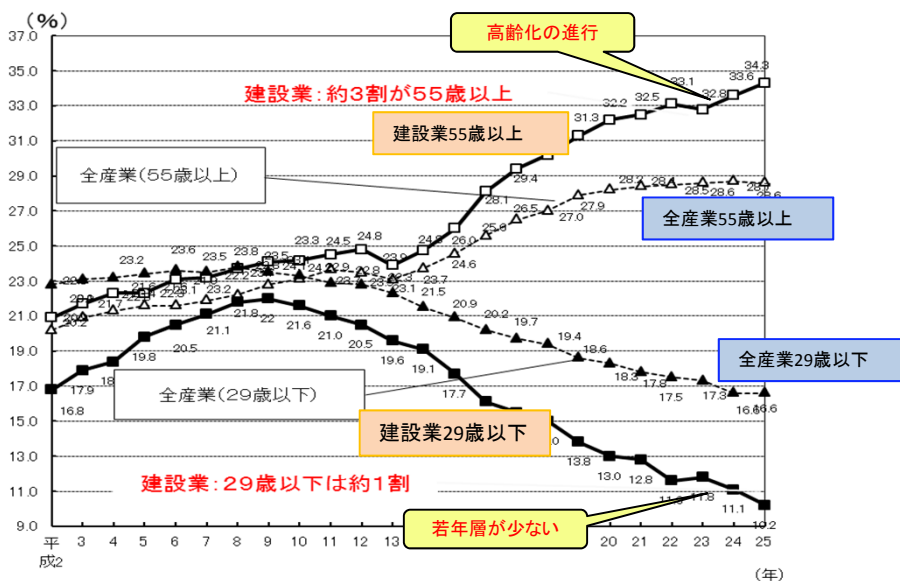


[産業大分類別就業者数] 出所:平成22年国勢調査

[建設業と製造業の就業者男女構成比率]

建設業就業者の高齢化の状況

- ・建設業就業者の年齢構成は、55歳以上が約34%、29歳以下が約10%と高齢化が進行し、次世代への技術承継が大きな課題

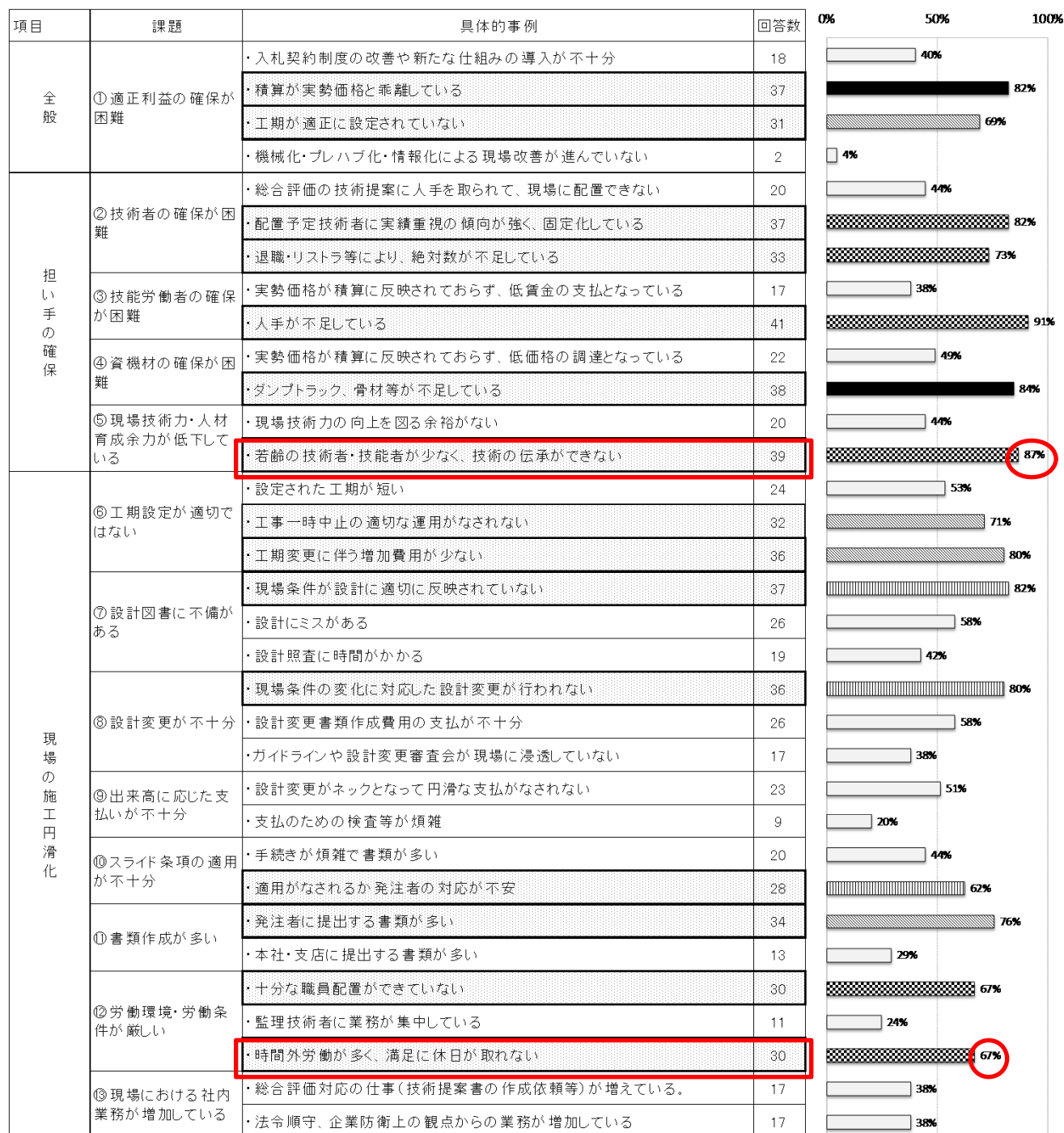


[建設就業者の高齢化の進行] 出所:総務省「労働力調査」

円滑な施工と担い手確保の促進に関するアンケート結果

担い手関連において

- ・「若手技術者・技能者が少なく、技術の伝承ができない」
 - ・「時間外労働が多く、満足に休日が取れない」
- の声大きい。



(2014.1.27)

積算関連
 工期関連
 設計変更・スライド関連
 担い手関連

建設業と子育て職場環境の事例

- ・静岡県健康福祉部において、「ふじのくに子育て応援モデル企業事例集」を作成
- ・この中で、ふじのくに企業子宝率※が高く他の企業の模範・参考となる「子育てしやすい職場環境づくり」を実践している企業を「ふじのくに子育て応援モデル企業」として紹介
- ・「ふじのくに子育て応援モデル企業」として紹介されている13社のうち6社が建設会社
- ・静岡県による「ふじのくに子育て応援リーディングカンパニー」平成25年度表彰企業8社のうち建設業が半数を占める4社受賞、建設業が子育てにやさしい企業であることが明らかに



http://www.shizuoka-ebooks.jp/?post_type=bookinfo&p=2147

「ふじのくに子育て応援リーディングカンパニー」

静岡県内に事業所がある常用雇用者10人以上の984事業所を対象に、個々の従業員がもつ「子どもの数とその年齢」等の調査を実施し、企業子宝率が高く、他の参考、取り入れやすい取組等を実践する企業を「ふじのくに子育て応援リーディングカンパニー」として平成25年度に静岡県が8社表彰。そのうち建設業の企業は4社を占める結果となっています。

※ ふじのくに企業子宝率とは、企業の従業員(男女を問わず)が、在職中にもつことが見込まれる子どもの数を表し、厚生労働省政策評価に関する有識者会議委員である渥美由喜(なおき)氏が考案した指標

出所:静岡県健康福祉部 こども未来局 こども未来課